

TRUSCO

PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

®

取扱
説明書

軽量作業台 BO・AO型

このたびは、TRUSCO軽量作業台BO型・AO型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、付属の工具（六角レンチ）1本で簡単に組み立てられるシンプルな構造ながら、BO型は180kg、AO型は200kgの均等静止荷重を実現。BO型は目に優しい青色のカラー天板を採用し、BO型・AO型ともに多様な用途に幅広く使って、工場・学校・作業室・研究所などで末永くご使用いただけます。

BO型 均等静止荷重 180kg

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。

AO型 均等静止荷重 200kg

※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないでください。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用時は、“キャスターの耐荷重” “作業台の耐荷重×1/2”のどちらか小さい方の荷重以下で使用して下さい。

■側面や正面からの大きな力かけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業はしないで下さい。また、運搬に使用しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れたものを置かないで下さい。

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると組立中に部品が外れたり、倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■表示耐荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節してご使用下さい。

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■脚部の隙間に指を入れないで下さい。

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしないで下さい。

作業台が不安定になり、危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■作業台の上横桟・下横桟の端を素手で触らないで下さい。

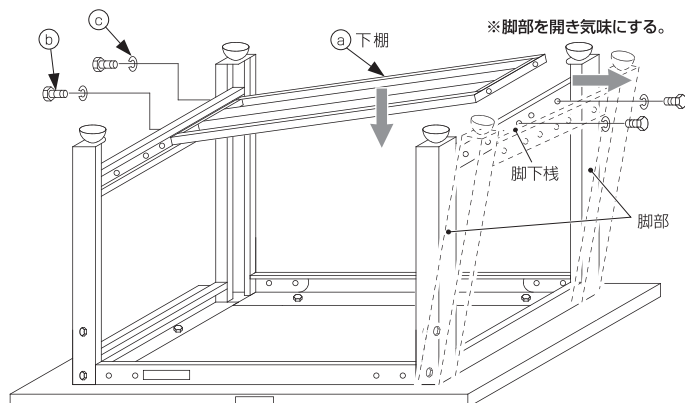
鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。※この取扱い説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

BO・AO型 オプション下棚取付方法

組立てる前に、梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。（※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。）

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。



部品明細

① 下棚…1枚	六角ボルト ② (M6×15)…4本	③ SW (M6スプリングワッシャー) …4本
必要工具	スパナ (対辺10)	

①.脚部を開き気味にして、下棚①を脚下桟の間にはめ込み、任意の穴位置に合わせてボルト②、スプリングワッシャー③で仮止めをして下さい。

※下棚を取付ける場合は下横桟は取付けないで下さい。

※下棚を2枚取付ける場合は①と同様の手順で仮止めをして下さい。

②.作業台組立工程ⅠⅡと上記①で仮止めしたボルトをしっかり締め付けて下さい。

※組立後、作業台組立工程Ⅳに進んでください。

BO・AO型 軽量作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立てて下さい。

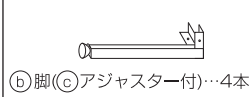
部品明細

3梱包中の 1



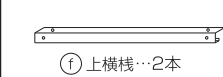
(a) 天板…1枚

3梱包中の 2

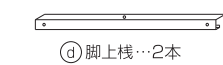


(b) 脚(○アジャスター付)…4本

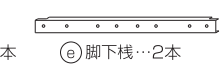
3梱包中の 3



(f) 上横棧…2本



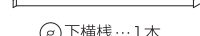
(d) 脚上棧…2本



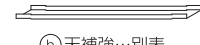
(e) 脚下棧…2本



(i) ボタンボルト…別表 (M6×15)



(g) 下横棧…1本



(h) 天補強…別表



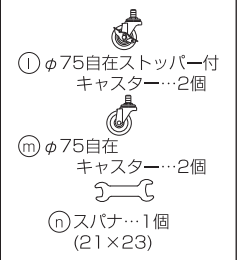
(j) SW…別表 (M6スプリングワッシャー)
別表 (h)天補強、(i)ボタンボルト、(j)SWの数



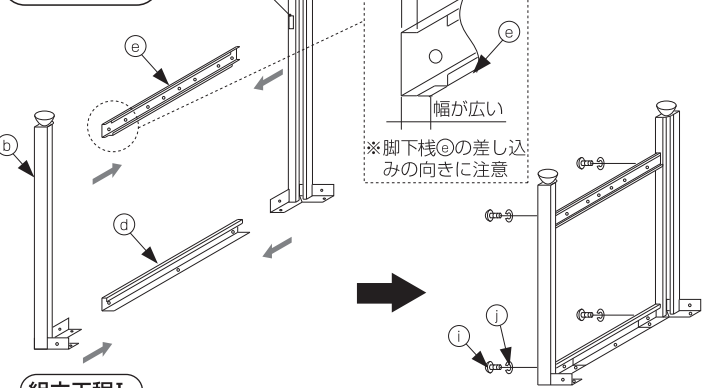
(k) 六角レンチ…1本 (対辺4)

品 番	入 数	(h)	(i)	(j)
BO-AO-0960、0975	無し	20	20	20
BO-AO-1260、1275	無し	20	20	20
BO-AO-1560、1575	1	22	22	22
BO-AO-1860、1875、1890	1	22	22	22

オプション品 (別梱包)

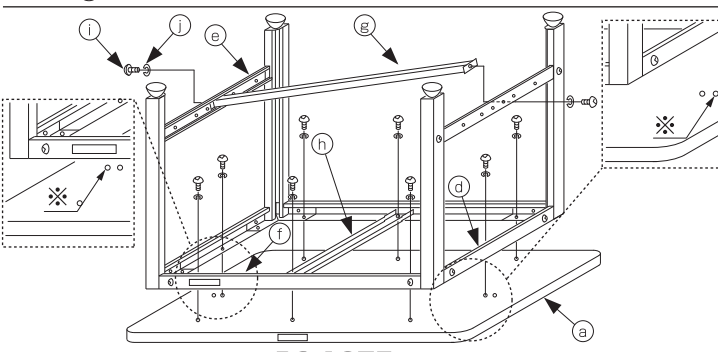


組立順序



組立工程I

2の箱から脚(b)、脚上棧(d)、脚下棧(e)を取り出し、脚(b)の角を脚上棧(d)に差し込み、脚(b)の角穴に脚下棧(e)を差し込み、ボタンボルト(i)とSW(j)で締め付け下さい。(左右各4ヶ所)



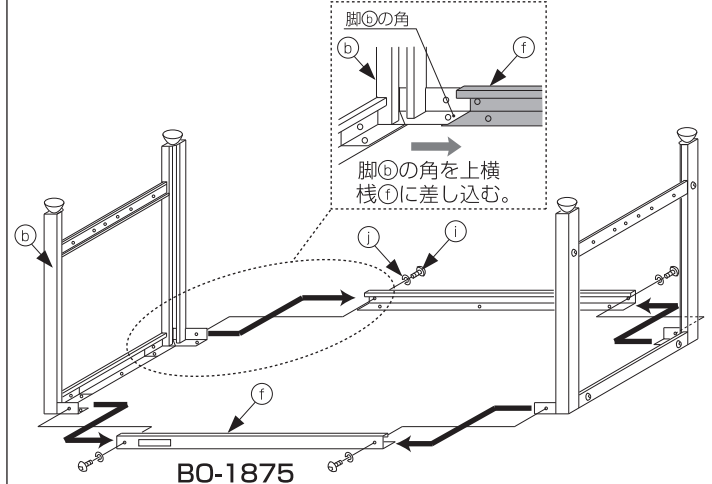
BO-1875

注)オプションの下棚を取付ける場合は、下横棧は取付けずに表面のBO-AO型 オプション下棚取付方法を参照してください。

組立工程II

1. 天板(a)を取り出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。
2. 脚上棧(d)と上横棧(f)を天板(a)のナット位置に合わせボタンボルト(i)とSW(j)で仮止めして下さい。
- ※天補強(h)付の機種は上横棧(f)の中央の穴位置を合わせてボタンボルト(i)スプリングワッシャー(j)で仮止めしてください。
- ※天補強(h)は間口1500mm・1800mmタイプのみ付属しております。
3. 3の箱から下横棧(g)を取り出し、脚上棧(d)間にはめ込み任意の位置でボタンボルト(i)とSW(j)で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)
4. 工程I.II.IIIで、仮止めしたボルト(i)を六角レンチ(k)でしっかりと締め付けてください。

(注) 天板は、他の機種と兼用です。※印の埋込ナットは、使用しません。



組立工程III

3の箱から上横棧(f)を取り出し、Iで組立てた脚(b)の角を上横棧(f)に差し込み、ボルト穴を合わせ、ボタンボルト(i)とSW(j)で仮止めして下さい。(左右各2ヶ所)

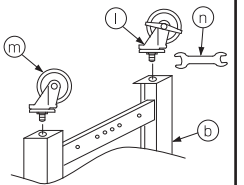
組立工程IV

組立完了後作業台を起し、任意の場所に設置しアジャスター(c)で水平調整を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

※ オプションのキャスター仕様の場合

注) 組立手順IIIのところでお取付け下さい。

アジャスター(c)を全て取り外し、キャスター(m)を脚(b)に取り付け(ストッパー付(l)を対角に取り付け)、スパナ(n)でネジの根元までしっかり締め付けて下さい。(4ヶ所)
※取付後、作業台を起す際は転倒しないようご注意ください。



仕様

BO型 耐荷重 (均等静止荷重) 180kg AO型 耐荷重 (均等静止荷重) 200kg

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	ポリ化粧天板	リノリウム張天板	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	ポリ化粧天板	リノリウム張天板
900×600×740	BO-AO-0960	BOR-AOR-0960	1500×600×740	BO-AO-1560	BOR-AOR-1560
900×750×740	BO-AO-0975	BOR-AOR-0975	1500×750×740	BO-AO-1575	BOR-AOR-1575
1200×600×740	BO-AO-1260	BOR-AOR-1260	1800×600×740	BO-AO-1860	BOR-AOR-1860
1200×750×740	BO-AO-1275	BOR-AOR-1275	1800×750×740	BO-AO-1875	BOR-AOR-1875
			1800×900×740	BO-AO-1890	BOR-AOR-1890

キャスター付の安全上のご注意
: BO型でキャスター付でのご使用は、耐荷重90kg以下で、AO型でキャスター付でのご使用は、耐荷重100kg以下でご使用ください。

キャスター

75φゴム車 EW-75C 耐荷重200kg

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この組立説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。ご不明な点は、お買い上げの販売店が弊社のお客様相談室にご相談ください。
※この組立説明書の無断転用を禁じます。

総発売元

トラスコ中山株式会社

お客様相談室

0120-509-849

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

MADE IN JAPAN

http://www.orange-book.com/

TRUSCO

PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

®

取扱 説明書

作業台用引出し

この度は、TRUSCO作業台用引出しをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は付属の吊金具を用いることにより、ほぼ全ての作業台へ簡単に取り付けの事が出来ます。また、左右にスライドさせることが出来る為、作業環境や作業工程、作業者の好み等に応じて、使い勝手の良い位置にセットし、ご利用できるオプションとして末永くご使用いただけます。

適応機種

●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●UDK-001W●UDK-002W

安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■傾いた状態で作業台に取り付け ないで下さい。

傾いた状態で取り付けますと、引出しが勝手に開いたり閉まったりして、怪我をする恐れがあります。

■一度に複数の引出しを引き出さないで下さい。

重心が偏り、作業台ごと転倒して破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■引出しに足をかけたり、本体の上に乗ったりしないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しないで下さい。

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。

引出しにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

■一部に集中荷重をかけないで下さい。

■引出しの切断、改造をしないで下さい。

引出しが不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■引出しの底面・内側を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しないで下さい。

腐食・変質などにより、引出しの品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■引出しの角に足などをぶつけないようにして下さい。

引出しが破損・変形したり、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

作業台に引出しの取付方法

適応機種 ●F-1 ●F-2 ●FL-1 ●FL-2 ●UDC-001 ●UDC-002 ●UDK-001W ●UDK-002W

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

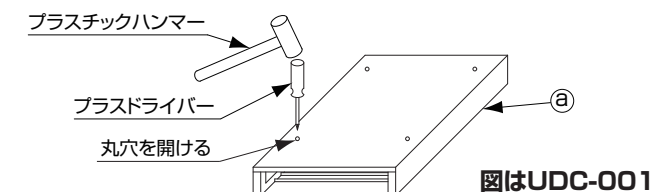
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

部品明細



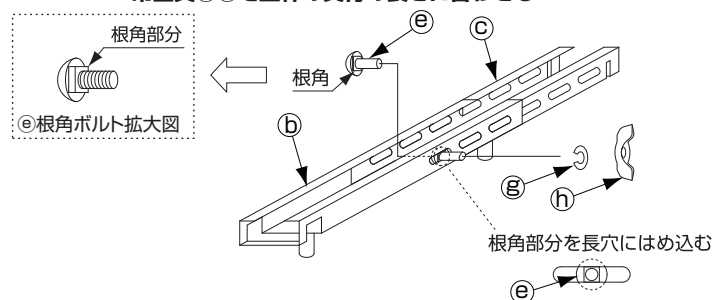
組立順序

- 引出本体③から引出を抜いて、上面の半抜き穴を、プラスチックハンマー等でプラスドライバー等を叩いて突き破り、穴を開けて下さい(4カ所)。
※最初から丸穴が開いている場合、この作業は不要



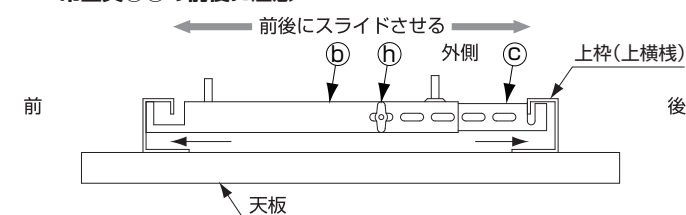
- 吊金具(前)⑤(後)⑥を作業台の上枠の奥行の長さに合わせて、側面の内側から根角ボルト⑦(拡大図有り)を長穴に差し込み、外側からSW⑧と蝶ナット②で仮止めして下さい(1カ所)。もう1組の吊金具(前)⑤(後)⑥も同様にセットして下さい。

※吊金具⑤⑥を上枠の奥行の長さ合わせる



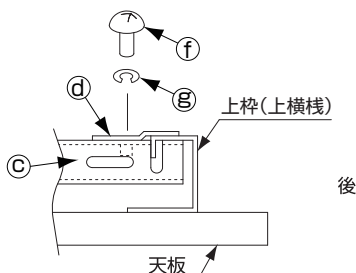
- 2で仮組みした吊金具⑤⑥を、図のように作業台の上枠の中に入れ(吊金具⑤⑥の前後に注意)、前後にスライドさせて蝶ナット②を締め付けて下さい。もう1組の吊金具⑤⑥も同様にに取り付けて下さい。

※吊金具⑤⑥の前後に注意

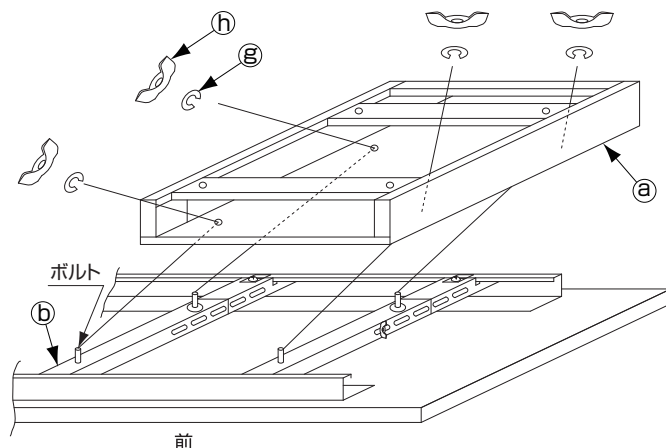


- 作業台の後の上枠を、吊金具(後)⑥と引出止金具④で挟み込み、トラスネジ①とSW⑧で仮止めして下さい(1カ所)。もう1個の引出止金具④も同様にに取り付けて下さい。

※上枠の奥行が600mm以下の場合、引出止金具④は取付不要

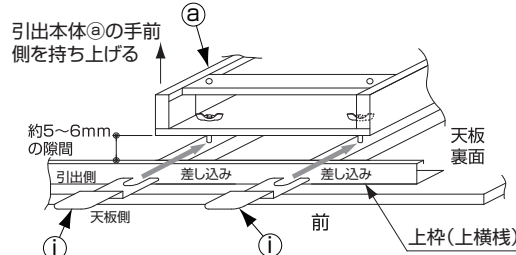


- 吊金具(前)⑤のボルト(左右各2カ所)に引出本体③の上面の穴を差し込み、SW⑧と蝶ナット②で仮止めして下さい(4カ所)。



UDK-001W,UDK-002Wの場合

工程5の後、引出本体③の手前側を持ち上げ、専用取付金具⑨を作業台の上枠と引出本体③の間に入れて、専用取付金具⑨の切欠き部分を吊金具(前)⑤の前側のボルトに差し込んで下さい(2個)。
※専用取付金具⑨は、引出本体③が落ち込まない為の金具です。



- 引出本体③を任意の位置に合わせて、5で仮止めた蝶ナット②をしっかり締め付けて下さい(4カ所)。

- 4で仮止めた引出止金具④のトラスネジ①を、プラスドライバーでしっかり締め付けて下さい(2カ所)。

仕様

型番	寸法(mm)	型番	寸法(mm)
F-1(W,YG)	W495×D530×H180	UDC-001(W)	W450×D500×H90
F-2(W,YG)	W495×D530×H240	UDC-002(W)	W450×D500×H165
FL-1(W)	W880×D530×H180	UDK-001W	W450×D499×H90
FL-2(W)	W880×D530×H180	UDK-002W	W450×D499×H180

末尾記号:
無記号=グリーン色、W=ホワイト色、YG=ヤンググリーン色